調査B 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

分類	問番号	前回番号	調査項目(案)	設定理由と趣旨	分析の方針
回答者の属性	1	1	調査票の記入者	・基本属性を確認する。	調査結果の分析軸
	2	2	性別・年齢		として活用。
	3	3	要支援状況		
	4	4	居住地域		
家族や 生活出泊	5	5	家族構成	・基本的な生活状況を把握す	生活状況や住まい
生活状況	6	6	介護・介助の要否	る。	等について、他区 等との比較により
	7 8	7 8	経済的な生活状況 住宅の種類		分析。
 からだを	9	9	性もの種類 階段を手すりや壁をつたわらずに昇っているか	・身体機能や認知機能の状況を	運動機能低下リス
動かすこと	10		椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているか		クや閉じこもりリ
	11	11	15 分位続けて歩くこと	,, o	スクを分析。
	12	12	過去 1年間に転んだ経験		
	13	13	転倒に対する不安度		
	14	14	外出の頻度		
	15	15			
食べること	16	16	身長・体重BMI		低栄養・口腔機能
	17	17	口腔機能		低下リスク要因を
	18	18	入れ歯の有無と数		分析。
	19	19	孤食の状況(人と食事をする機会)		
毎日の生活	20	20	認知機能の状況		IADL(手段的
	21	21	交通手段を使って 1人で外出できるか		日常生活動作)の
	22	22	自分で買物ができるか		低下リスクを分
	23	23	自分で食事の用意ができるか		析。
	24	24	自分で請求書の支払いができるか		
	25	25	自分で預貯金の出し入れができるか		
地域での活動	26		社会参加の状況	・社会参加の状況等を把握す ₋	居住地域別等の比較によりない
	27		地域づくりへの参加意向 /参加者として	る。	較により分析。
	28	28	地域づくりへの参加意向 /企画・運営者として		
	29	29	地域の人からの期待や頼り	・地域の身近な人との関わりを	屋倉地域別等の比
	30	30	愚痴を聞いてくれる人 愚痴を聞いてあげる人	・地域の身近な人との関わりを 把握する。	店任地域が寺のに 較により分析。
	32		高角を聞いてめりる人 看病してくれる人	- -	1+X(CO) // 1/10
	33	33	看病してあげる人		
	34	34	友人・知人と会う頻度		
健康	35	35	主観的健康感	 ・こころとからだの健康状態を	 居住地域別等の比
	36	36	主観的幸福感	! 把握する。	較により分析。
	37	37	気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあるか		
	38	38	物事に対して興味がわかない、心から楽しめない感じがよくあるか		
	39	39	型型性 型性 型性 型性 型性 型性 型性 型性 型性 型性		
	40	40	現在治療中または後遺症のある病気	1	
認知症	41	41	認知症の症状の有無	・認知症相談窓口の認知度を把	性・年代別、居住
	42	42		握する。	地域別や他区等と
	43		認知症についてどのように考えているか	・認知症についての考え、認知	
				症に関し欲しい情報を把握する。	析。
	44	新規	認知症に関する情報について	٥°	

計 44問